

2023年 3月 2日

## 交換留学修了届（2022年度）

フリガナ		学籍番号	
氏名	印	所属	学部 学科
ローマ字			

私は海外協定校に派遣され、この度交換留学を修了しましたので、下記のとおりご報告致します。

### 記

#### ■基本情報

留学先国	韓国
留学先大学	祥明大学
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年歴	2学期 8月下旬～12月下旬
学生数	11859人
創立年	1937年
留学先での所属学部	グローバル経営学部
留学時の学年	3年
留学開始・終了時期	2022年 8月 23日～ 2022年 12月 22日 ( 4カ月)

#### ■留学先での生活について

① 大学がある町やキャンパスの雰囲気はどうでしたか？
ソウル市チョンロ区にある落ち着いた雰囲気のカンパスです。大学の周りは山に囲まれているため坂の起伏が激しいですが、標高が高いため大学の展望台からはソウル市内を見渡すことができます。図書館は24時間開館しており、大学内のカフェは土曜日にも利用することができます。正門の近くには警備チームが24時間常駐しており、治安も守られています。北漢山など有名な連峰も同区内に跨るほか、国立現代美術館や景福宮など歴史ある文化的な建物も多いです。バスは大学前から3路線出ており、ソウル駅へは20分ほどバスに乗ると行くことができます。

② 留学中はどこに住んでいましたか？
a. 大学寮 ( <input type="radio"/> ): 何人部屋でしたか ( 2人 ) b. アパート ( ): 何人部屋でしたか ( 人 ) c. ホームステイ ( ): 何人部屋でしたか ( 人 ) d. その他 ( ): 具体的に：
③ 住環境はどうでしたか？
<p>大学の正門から徒歩 1 分の寮です。私の棟は一階に 6 人が住んでいました。シェアハウスのようにシャワー、洗濯機、トイレ、キッチンが共用でリビングを囲むように個人部屋がありました。室内はとても清潔感がありきれいでした。ゴミは玄関の外の大きいゴミ箱に出しておくとおぼ毎日回収してくれます。洗濯機や冷蔵庫は大きく新しかったので使い勝手がとても良かったです。IH が二つあるため料理は問題なくできました。シャワーはトイレと同じ空間と洗濯機と同じ空間に二つありました。何か物が壊れたりしたときは、行政室の方に連絡したらその日か次の日には修理してくれていました。</p>
④ 現地のインターネット環境はどうでしたか？
<p>とても良いです。寮、大学内、カフェ、バス、飲食店、スーパーなどは基本的に全て Wi-Fi があります。飲食店などでは窓に Wi-Fi のパスワードが貼ってあったり、店員さんに聞くと教えてくれたりします。外の道もフリー Wi-Fi が通じる場所が多かったです。</p>
⑤ 食事はどうしましたか？
a. 大学・寮のミールプラン ( ) b. 主に外食 ( ) c. 自炊と外食が半々程度 ( <input type="radio"/> ) d. その他 ( ) 具体的に：
⑥ 留学先で他の留学生や現地学生とどのように交流を深めましたか？
<p>他の留学生とは授業を通して交流を深めました。祥明大学では同じ内容の授業でも現地学生と留学生の授業が分かれているため留学生同士はとても仲良くなりやすかったです。英語で行われる韓国文化入門という授業では、二週に一度フィールドワークに行くためそこで話すことが多かったです。現地学生とは国際課の職員の方が案内を下さったバディプログラムに参加して交流しました。留学生一人につき一人の現地学生がつき、履修登録を手伝ってくれたり一緒に観光地へ行ったりしました。自分の班は日本人二人、韓国人二人でしたが 4 対 4 の 8 人で活動する班もありました。</p>
⑦ 余暇や長期休暇はどのように過ごしましたか？
<p>チュソク (9 月 1 週目の 4 連休) は最終日以外ほとんどのお店が休みになるため寮で過ごしました。ロツテ百貨店やスーパーもやっていないので、チュソク前に食料を買い込み寮で自炊しました。</p>
⑧ 健康管理や危機管理で注意したことについて、アドバイスがあれば具体的にお願いします。

気候は似ているので健康管理に特に大きく注意することはありませんでした。しかし韓国は辛い食べ物が本当に多いので、お腹を壊すことがありました。辛味の刺激が体内で反応して、アレルギー疾患反応が通常より大きくでたりすることがありました。アトピー持ちで辛いものを食べすぎると体内から更に痒くなっていくので気を付けていました。

治安はそこまで悪くないですが、主要駅では毎日のようにデモ活動が行われています。自分は経験しなかったですが日本人を極端に嫌う思想の方たちもたくさんいるので、少し過激な活動をしている場や大使館近くでは日本語を大声で話すことはしないようにしていました。

⑨ 文化、習慣、宗教の違いなど、生活全般（衣食住）に関するアドバイスがあればお願いします。

特に大きく違う点はありません。日本よりキリスト教の信仰が盛んですがそこまで宗教観に生活が左右されることはないと思います。チュソクはサービス業従事者であっても家族と過ごすことが優先されるため、お店は大抵閉店するので注意して下さい。トイレは日本よりも洗浄力が弱いところが多く、使用したトイレットペーパーを流してはいけないところがほとんどです。スーパーの物価はとても高く、日用品も食品も日本の 1.5 倍ほどの値段です。加えて市場以外は野菜などを一個売りしているところがほとんどありません。例えると普通のスーパーでもコストコのサイズでしか売っていないようなイメージです。卵なども 30 個入りの方が一般でお肉も一食用サイズを見たことがないのでルームメイトなどと共同購入することをお勧めします。生活必需品は基本ダイソーで揃うと思います。洋服は卸売のお店がとても多いので安いです。日本より寒いので冬はダウンコートを着ることをお勧めします。

⑩ どのような保険に加入しましたか。（ ）に○をつけてください。

- a. 留学先大学が指定した保険 (○)
- b. 個人の保険のみ ( )
- c. 大学指定の保険と個人保険の両方 ( )

⑪ 予防接種は必要でしたか。（ ）に○をつけてください。

- a. はい ( ○ ) 具体的に：B 型肝炎
- b. いいえ ( )

⑫ 現地で病院に掛かったことはありましたか？

韓国に到着した二日後に結核の検査を受けました。日本でも受けましたが、有効期限が切れているためもう一度受けて欲しいと言われて寮の子と受けに行きました。祥明大学があらかじめ指定の病院に連絡してくれており、そこに行って祥明大学の交換留学生だと伝え、スムーズに検査を行ってくれました。費用は 3000 円ほどでした。

⑬ 大学内の医務室・診療所（附属病院など）で医療サービスを受けることは可能でしたか？

大学の医務室、寮の行政室で医療サービスを受けることが出来ます。大学の医務室ではコロナの簡易検査も出来るそうです。行政室には薬が常備してあるため、もし緊急で必要な時は連絡したら無料で提供してくれます。

⑭ 学内外で問題があった時には誰に相談しましたか？留学先に相談窓口はありましたか？

寮や生活に関する相談は行政室、学校生活に関する相談は国際課の方に相談しました。オリエンテーションで留学生専用の相談室と、国際課の場所を教えてくださいました。学外の相談は韓国人の

友人などにしましたが、窓口は利用していません。

⑮ 現地での危険情報をどの様に収集し、どのような防犯対策をしましたか？

たびレジを登録すると韓国の大統領からコロナ、気象情報などのメールが届くのでそこで収集しました。また、寮のグループでも行政室の方が台風の接近などは連絡してくれていました。あまり大きな問題が起こらなかったため具体的な対策はしなかったです。

■ 留学先での学習について

① 留学先で履修した科目・時間・授業内容について教えてください。

※ 詳細は別紙「学習・研究活動レポート」に記載をお願いします

月曜 13～15 時、木曜 11 時～12 時

対話と自己表現（韓国語講義）（交換留学生用授業）

留学生が発表や討論に必要な技術を得るための授業、韓国語中級レベル

火曜 14～17 時

韓国文化入門（英語講義）（交換留学生用授業）

留学生が韓国の文化を学ぶためフィールドワークとゲストスピーカーの登壇講義が隔週である。

英語上級レベル

水曜 14～15 時、金曜 15～17 時

思考と表現（韓国語講義）（留学生用授業）

留学生がレポートや履歴書を書くために必要な技術を得るための授業、韓国語中級レベル

木曜 12 時～15 時

人間と言語（韓国語授業）（留学生用講義）

人間が言語を使って意思疎通をするのはなぜなのか、どのようにして進化していったのかを韓国語を通して理解していく授業、韓国語上級レベル

② 授業履修の際に、注意したほうがいいことがあれば、なるべく具体的に教えてください。

国際課の職員の方が kwave という留学生専用の授業を最初に紹介してくれますが、履修しなくても問題ありません。Kwave の中にある英語の授業はネイティブ向けなので日本人が入ると少し大変かもしれません。履修は追手門の履修登録と同じく一回目、二回目などがあります。学部授業は学年が上がるにつれ、レベルも上がるため日本で受けたことがない授業であれば一年生用の授業を履修することをお勧めします。（留学生は何年生でも一年生用授業を履修できたと思います。）

③ 授業に関して、困ったこと、うまくいったこと、努力したことなど、教えてください。

授業によって成績評価の基準が全く違ったので最初は困惑しましたが、どれも教科書を予習することで授業に問題なくついていくことが出来ました。英語の授業では「英語を教える」のではなく「英語で教える」授業だったのでとても苦労しました。しかし、フィールドワーク形式の授業だったので読み書きよりも聞き取り、スピーキングが重視されていました。ほとんどネイティブの



③ 留学を考えている人へのメッセージをお願いします。

留学では語学の成長はもちろん、他国での長期滞在を通して自分の一生の経験になると思います。また、様々な価値観や宗教観、大学の在り方についても日本では知ることが出来なかったことを知り、その経験を通して物の見方も変わっていくと思います。是非留学に行って自分をもっと成長させる機会にしてほしいと思います。

## ■学習・研究活動レポート

履修した授業科目名（留学先大学言語）：	履修した授業科目名（日本語）：
인간과언어	人間と言語
科目設置学部・研究科	教養学部
履修期間	2022/9/1-2022/12/22
単位数	3
本学での単位認定状況	
授業形態	対面
授業時間数	週 150 分、15 週
担当教授	イジョン
授業内容	本教科の代表的な核心力量は「多様性尊重力量」で、色々な言語の比較、対照を通じて多様性尊重のための言語文化の理解力を強化したいと思う。言語とは人間ならではのもので、言語を理解し探求することは非常に重要である。本科目は言語研究入門。授業で、言語学の主要分野と概念について調べ、韓国語を中心に言語の音韻論的、形態論的、通史論的特徴を見ていく。
試験・課題など	中間・期末試験あり 期末レポートあり
学習成果（自由記入）	母国語と韓国語の文法・品詞・表現方法の違いについて理解することが出来た。
履修した授業科目名（留学先大学言語）：	履修した授業科目名（日本語）：
대화와자기표현	対話と自己表現
科目設置学部・研究科	教養学部 k-wave 科目
履修期間	2022/9/1-2022/12/22
単位数	3
本学での単位認定状況	
授業形態	対面

授業時間数	週 150 分、15 週
担当教授	パク ゴンスク
授業内容	本教科の代表的な核心力量は専門知識探求力量だ。本教科では専門資料や知識を調査して学習できる知識習得、知識の核心原理や意味を明確に理解できる知識理解、学習した知識を文と言葉で表現できる知識活動、授業で学んだ知識を専攻や社会問題を解決するのに活用できる現実問題適用などの力量を強化しようと思う。したがって、外国人留学生が大学専攻授業と日常生活で要求されるコミュニケーションに必要な多様な表現を身につけ表現できるようにする。
試験・課題など	試験なし 中間・期末プレゼンテーションあり
学習成果（自由記入）	話すことがメインの科目。テーマは自由で期末で私は短歌についての発表をした。韓国語での効果的なプレゼン方法について知ることが出来た。

## ■学習・研究活動レポート

履修した授業科目名（留学先大学言語）：	履修した授業科目名（日本語）：
한국문화입문	韓国文化入門
科目設置学部・研究科	教養学部 k-wave 科目
履修期間	2022/9/1-2022/12/22
単位数	3
本学での単位認定状況	
授業形態	対面
授業時間数	週 150 分、15 週
担当教授	フランシスブレーノン
授業内容	このコースでは、韓国現代文化の様々な側面を見ていきます。学生は学び、経験していく。 食べ物、音楽、娯楽、ファッション、写真、そして韓国の現代文化に関する様々なテーマがある。ゲスト講師によるトピックを通して、学生は複数の場所に訪問することができる。特にKカルチャーに関連するサイトと場所。
試験・課題など	試験なし 中間・期末プレゼンあり 期末エッセイあり
学習成果（自由記入）	ネイティブと合同で行われる授業で、英語の力がとても伸びた。つたない英語ではあったが最後のプレゼンテーションでは学園祭について発表し、良い成績をもらえた。
履修した授業科目名（留学先大学言語）：	履修した授業科目名（日本語）：

사고와표현		思考と表現	
科目設置学部・研究科	教養学部		
履修期間	2022/9/1-2022/12/22		
単位数	3		
本学での単位認定状況			
授業形態	対面		
授業時間数	週 150 分、15 週		
担当教授	ヤンテヨン		
授業内容	<p>現代社会の知識人、専門家として必要な批判的で論理的な思考力と表現力を備えられるよう報告書、論文、自己紹介、批評文などの作文と討論、プレゼンテーションなどの話し方を身につけ実習する。</p> <p>(1) 作文の原理と方法を理解し、思考の結果を文章で表現するための基礎作文の練習をする。</p> <p>(2) 本、映画、文化、社会現象に対する多様な類型の文を読んで分析して評価する文を書いてみる。</p> <p>(3) 報告書、論文などのように大学で必要とする学術的作文と自己紹介書および事業計画書などのように就職と創業に必要な作文を身につけ実習する。</p> <p>(4) 効果的な自己表現能力を備えるようプレゼンテーション方法と討論方法を身につけ実習する。</p>		
試験・課題など	週次課題あり 中間・期末試験あり 期末レポートあり		
学習成果（自由記入）	一番課題が多く大変だったが一番学びが多かった。文語体の書き方について批評文やレポートを書いた。脳の働きと効果的な勉強法についても知ることが出来た。		

## ■ 留学費用について

留学費用項目	現地通貨	日本円（換算）	現地通貨：	円換算：	＝¥
			その他（備考欄）		
授業料	0				
滞在費	970000	97000			
食費	20000000	200000			
図書費	0				
学用品費	40000	4000			
教養娯楽費	0				
被服費	500000	50000			
医療費	40000	4000			結核の検診



保険費		59010	
渡航旅費 (航空運賃・空港税など)		81000	
雑費	500000	50000	
その他 渡航代行手数料		63500	
その他		13000	
その他 韓国での保険	180000	18000	
合計	6500000	65 万	

以上

\*\*\*\*\*

本学学生の個人的な質問等に回答していただける方、また卒業後のフォローアップ調査に協力いただける方は、下にお名前と連絡先をご記入ください。ご記入いただいた個人情報は、本目的以外には利用致しません。

学籍番号	
氏名	
メールアドレス (長期使用のもの)	